

だいかぐらきょくげいし

## 太神楽曲芸師

# ほうらいやだいじろう 豊来家大治朗

太神楽（だいかぐら）は、伊勢神宮熱田神宮の神事に始まる太神楽は厄払いの獅子舞、縁起物の曲芸を中心に演じられる 400 年以上の歴史を持つ伝統芸能です。伝統芸能に現代的な笑いを加えた舞台は老人から子供まで楽しんでいただけます。また曲芸「剣くぐり」は日本では大治朗ただ一人の技です。

### ■番組・舞台出演

【TV】NHK上方演芸ホール、【舞台】天満天神繁昌亭、大須演芸場



## 〜〜〜演目紹介〜〜〜

### ◎傘まわし



末広りの傘の上で毬や升等、色々な物を回す曲芸。太神楽曲芸の中ではもっともポピュラーな曲芸です。

### ◎立て物曲芸



色々な物を指先や顎にのせバランスをとるバランス曲芸。天高く昇っていく意味が込められています。

### ◎剣の取り分け



3本の剣を華麗に投げ分ける邪を切り福をよびこむ剣を使った曲芸。毬をつかった投げ分けをお手玉といいます。

### ◎獅子舞



一人で舞う獅子舞  
お祭り、お祝い事、厄払いの縁起物

### ◎剣くぐり



日本唯一！8本の剣が刺さった輪の中をくぐり抜ける曲芸。一瞬たりとも目が離せません！